

昔ながらの「遊びの輪」ができた！

庄原市内の保育園児が、ひばの里で昔ながらの**正月遊び**を体験。



「正月遊び体験」の様子（2025年1月23日撮影）

国営備北丘陵公園では、明治から昭和初期の備北地方の里山の風景を再現した「ひばの里」において、庄原市、三次市内の保育園児を対象とした、歴史・伝統文化学習プログラムに取り組んでいます。

今回、1月21日（水）と1月23日（金）に庄原市内の保育園児を迎え、今ではなじみが薄くなりつつある昔ながらの「正月遊び体験」を開催します。

遊ぶ体験を通して、楽しみながら伝統文化に触れ、子どもたちの記憶に深く残り、大切な文化として次世代へ引き継がれていくきっかけになると考えます。

日程	時間	団体名	参加人数
1月21日（水）	13：30～14：30	山内保育所	園児 12名、保育士 5名
1月23日（金）	9：30～10：30	高保育所	園児 14名、保育士 6名

※詳細は別紙をご参照ください。

お問い合わせ先

国営備北丘陵公園

グリーンウインズ共同体 備北公園管理センター
企画広報課 課長補佐 清水（しみず）

〒727-0021 広島県庄原市三日市町 4-10
TEL：0824-72-7000 FAX：0824-72-7828

メール：kikaku@bihoku-park.jp

ホームページ：<https://www.bihokupark.jp>

Instagram：<https://www.instagram.com/bihokupark/>

昔ながらの「正月遊び」を体験

【日時】 令和8年1月21日(水) 13:30~14:30
1月23日(金) 9:30~10:30

【場所】 国営備北丘陵公園内 ひばの里 参集殿

【内容】

現代の遊びの主流は「ゲーム機」。そんな時代の中、「こんな遊びがあったんだ。」と忘れてほしくない昔ながらの正月遊びの体験をして頂きます。

【スケジュール】

○正月遊具の説明(10分)

・「かるた、ふくわらい、はねつき、こままわし」の紹介

○遊具で遊ぼう!(50分)

・遊び方を教わって遊んでみよう。

